

LPG改質型定置用燃料電池システムの一般家庭等への設置開始について

1. 当社(本社:東京都港区虎ノ門二丁目、社長:高萩光紀)は、本6月8日から、LPG改質型定置用燃料電池システムの一般家庭等への設置を開始いたします。当面、関東圏を中心に設置を進めますが、初年度に30台程度、3年間で150台程度の設置を目標としております。
2. 現在、当社は独自に2台の実証試験を行なっております。加えて今回、財団法人新エネルギー財団が独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構から助成を受けて実施する平成17年度第1期「定置用燃料電池大規模実証事業」において、実施者として採択され、燃料電池システム12台分の助成金交付決定を受けております。当社は「定置用燃料電池大規模実証事業」も活用し、家庭用燃料電池の普及促進に向けた取組みを進めてまいります。
3. 今回の設置にあたりましては、お客様との間で3年間のメンテナンス契約を締結し、当社がメンテナンスを請け負うとともに、お客様には本システム利用に関するデータ提供やアンケートにご協力いただきます。
4. LPG改質型定置用燃料電池システムの仕様は次のとおりです。
 1. 定格発電容量: 700W
 2. 定格発電効率: 30%以上 (HHV)
(注) HHV
Higher Heating Value(高位発熱量)の略。
 3. 定格総合効率: 65%以上 (HHV)
 4. サイズ: (本体)W 870 × H 885 × D 350(mm)
(貯湯槽)200リットル
 5. 重量: (本体)170kg
 6. 燃料: LPG
 7. システム提供: 東芝燃料電池システム株式会社

以上

● 【参考資料】

 [設置を開始したLPG改質型定置用燃料電池システムの写真 \(PDF:24KB\)](#)